

2022年11月自然観察サークル定例会ブログ

西明日香遠望



11月の定例会は飛鳥歴史公園の高松塚地区で行われました。小春日和の心地よい一日、明日香の景色を楽しみながら秋の花や草花の実などを観察しました。



歴史公園館前に集合



芝生広場の側面観察



ケヤキの下で



観察中



移動中



西明日香を望む

澄んだ青空の下、紅葉した公園を散策しました。爽やかな心地よい一日でした。

観察した植物



ヤブマメ



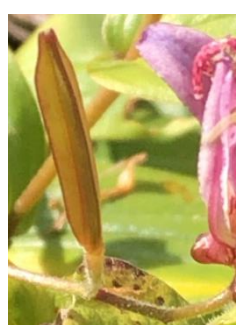
ヤブマメの実



タンポポの綿毛—冠毛のついた果実（瘦果）



ホトトギス



ホトトギスの実



アレチヌスビトハギの実



マルバヌスビトハギ



ヌスビトハギ



クロガネモチ



ヘクソカズラ



スズメウリ



ツリガネニンジン



ツリガネニンジンの実



カラスウリ



イヌタデ



イヌタデの花（花びらに見えるのは「がく」花後も残って瘦果を包む）



イヌタデの種



キンエノコロ



ヒオウギの実「ヌバタマ」一つだけ残っていた。 アラカシの実ドングリ



アラカシの実ドングリ



オオニシキソウの実



ワレモコウ



実（瘦果）



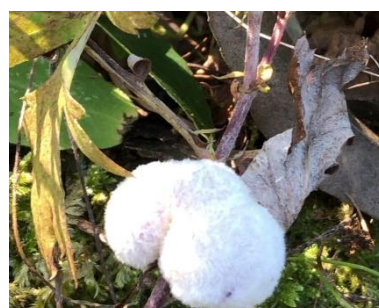
ススキの穂（果実）



ススキの実（穎果—えいか）



ヨモギのアワフシ（虫こぶ）



ヨモギのアワフシと断面(虫えい)

